

宮崎県立延岡病院 院内トリアージ実施基準

当院は、夜間・休日または深夜において、受診された初診の皆様（救急車等での緊急に搬送された方は除く）に対して、来院後、速やかに緊急性について判断した場合、診療にかかる料金に「院内トリアージ実施料」を算定させていただいております。救命救急センターで診察を行う患者様に看護師または医師があらかじめ病状を確認させていただき、診察の優先度を決めさせていただきます。（院内トリアージ）診察の順番は、来院された患者様の緊急度や重症度によって決定するものであり、受診した順番で診察とは限りません。したがって、場合によっては待ち時間が長くなる場合がありますのでご了承ください。

【院内トリアージの分類および診察開始または再評価までの時間】

患者の来院から 10～15 分以内で緊急度判定を行うこと

トリアージ判定	症状例示	酸素飽和度目安	循環動態	意識レベル	体温	診療開始または再評価までの時間
レベルⅠ	蘇生 心停止、重症外傷、痙攣持続、高度な意識障害、重篤な呼吸障害、ショックなど	<90%	ショック	JCS2 桁以上		即座
レベルⅡ	緊急 心原性胸痛、激しい頭痛・腹痛、中等度の意識障害、抑うつ、自傷行為など	<92%	循環不全	JCS1 桁	38.5°C以上+ 免疫不全疑い or 敗血症疑い	15分
レベルⅢ	準緊急 症状のない高血圧、痙攣後の状態（意識は回復）、変形のある四肢外傷、中等度の頭痛・腹痛など	92～94%	正常の上限、下限	正常	38.5°C以上+ 具合が悪そう	30分
レベルⅣ	低緊急 尿路感染症、縫合を必要とする創傷（止血済み）、不穏状態など	>94%	バイタルサイン正常	正常	38.5°C以上+ 具合がよさそう	60分
レベルⅤ	非緊急 軽度のアレルギー反応、縫合を要さない外傷、処方、検査希望など	>94%	バイタルサイン正常	正常		120分

【院内トリアージ及び診察の流れ】

